

臼杵市 施策評価シート

(令和5年度)

評価 担当課	課名 文化・文化財課
-----------	---------------

コード	V-15-32	施策名	市民の文化・芸術活動の活性化及び伝承
まちづくりの 目標	磨き輝き続ける市民がつながり、臼杵っこが育つまち(学び)	施策の方針	文化を守り伝承する
5年後の めざす姿	「国宝・特別史跡臼杵磨崖仏」や「国史跡下藤キリシタン墓地」などの文化財と、これらが伝える臼杵の歴史や文化・風土を、住みよいまちづくりの実現や観光や産業の振興のために有効活用できるよう、保存と継承を行います。そのために観光協会が取り組む「仏教遺産」と「キリシタン文化遺産」をつなげる『祈りの回廊』事業とタイアップし、情報発信・観光振興の支援、臼杵の将来を担う子どもたちが、臼杵の文化や歴史と出会い・ふれ合える学習環境の充実を図り、人材育成を行います。		
施策の課題	市民の文化活動の嗜好が身近な趣味領域に偏っている傾向もあり、高質なクラシックやポップス、舞台演劇に関心を示さない傾向がみられるようです。このためこうした催事を市民会館で行っても集客につながらない状況です。		

< 施策の進捗を測るものさし(指標) ~ 第2次臼杵市総合計画 後期基本計画 >

新規 指標	指標名	指標の説明	指標数値の推移							
			単位	R1	R2	R3	R4	R5	R6	
	市民会館全体の利用申請件数	市民会館利用者延べ件数	目標	件	/	470	470	470	470	470
			実績		473	331	436	282	220	
			達成率	%	/	70.4%	92.8%	60.0%	46.8%	
	伝統芸能の数	伝統芸能の数の維持(県・市指定無形民俗文化財)	目標	団体	/	7	7	7	7	7
			実績		7	7	7	7	7	
			達成率	%	/	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	
	山内流入所者の数	夏休み中に開催される山内流泳所への入所者数	目標	人	/	100	100	100	100	100
			実績		98	0	15	15	40	51
			達成率	%	/	0	15.0%	15.0%	40.0%	
	文化活動団体の数	文化連盟及び吉四六の里文化推進協議会への加入団体数	目標	団体	/	64	64	64	64	64
			実績		69	64	64	64	60	
			達成率	%	/	100.0%	100.0%	100.0%	93.8%	
			目標		/					
			実績							
			達成率	%	/					
			目標		/					
			実績							
			達成率	%	/					
指標の 進捗状況	概ね順調	指標の分析	伝統芸能の伝承はなんとか現状維持していますが、少子高齢化により困難になりつつあります。文化活動団体も同様で、若い世代の参加・活動が少なくなってきました。							
		指標達成に向け今後の流れ	伝統芸能継承を地域団体等、あるいは学校の正課クラブで							

< 市民意識調査結果 R6実施結果 >

領域名	必要度	満足度	
検討領域	2.41	1.99	
向上領域: 今後も現状のサービス水準の維持向上が望まれる領域 強化領域: 満足度を高めるよう事業の強化が望まれる領域 見直し領域: サービス水準が適正となっているか、見直しが必要な領域 検討領域: 施策や事業のあり方や内容の検討が必要な領域	浸透度		78.42%
過去の調査結果(領域)	令和3年度	令和4年度	令和5年度
	検討領域	検討領域	検討領域

<施策を構成する主な事務事業一覧表>

事務事業名	事業内容	担当課	事業費(単位:千円) ※人件費含まない		評価シート作成の有無	課長評価			重点事項	
			R4年度実績	R5年度実績		進捗状況	今後の方針	施策への貢献度		
1	市民会館運営事業	自主文化事業の充実及び貸館事業の積極的な実施を行います	文化・文化財課	17,997	10,979	有	順調	強化	大	
2	市民会館管理事業	設備等の保守点検や改修工事等による施設の維持管理を行います	文化・文化財課	239,179	237,904	有	順調	強化	大	
3	臼杵市歴史資料館運営事業	市所蔵の古文書・絵図など歴史資料の展示公開及び活用に取り組みます	文化・文化財課	18,293	9,572	有	順調	強化	大	
4	山内流游泳所事業	夏季に游泳所を開設し主に小学生を対象にした泳法の指導を行います	社会教育課	3,575	3,644	有	順調	強化	大	
5										
6										
7										
8										
9										
10										
			合計	279,044	262,099	※事務事業評価シートは対象となる要件を満たした事業のみ作成しています。				

<次年度以降の課題>

市民会館の管理事業については、30年以上経て今後30年の長寿命化計画が必要となり、事業費もかかるため、状況を見ながら内容を精査する必要がある。臼杵市歴史資料館は、入館者数を増やす施策として、魅力ある展示やイベントを行う必要がある。山内流遊泳所事業はコロナが5類になってから、徐々に増えている傾向にあるので、県指定有形文化財であり、保存・保護のため取り組みを強化する必要がある。

施策の評価（今後の施策の方向性）

- 評価の選択肢 ○ 向上 .. 現状の通り維持向上する ○ 強化.. 現状より強化を図る
 ○ 見直し .. 現状を見直し適正化を図る ○ 検討.. 現状の抜本的な検討を行う

<担当課評価> ... 評価者 担当所属長

担当課評価	評価の理由と次年度以降の取組
強化	文化芸術の振興は人の心を豊かにし、人間形成において必要な事業であると思うので、市民会館の長寿命化計画と併せて実施していくべきものである。また、県指定有形文化財である山内流の伝承は必要不可欠であるので、今後とも強化対象事業として捉えている。